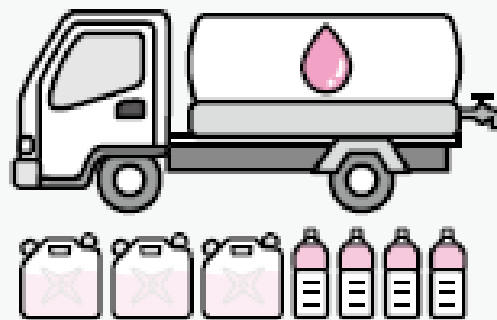


スタート！ 防災



////////////////////

今日から始められる防災対策を紹介します。

☎ 防災安全課(☎74-1111、内線3112)

大事な「水」備えていますか

令和6年能登半島地震の被災地では、断水が広範囲に及び、水の不足が問題になっています。飲料水はもちろん、トイレや洗濯に使う生活用水も、断水時には確保が難しくなります。大規模地震などで長期間断水した場合に備えて、各家庭で備蓄しておきましょう。

■備蓄量の目安

飲料水は、1人当たり1日3ℓ必要といわれています。「家族の人数」×「3ℓ」×「7日程度」を備えましょう。

(例)4人家族であれば「2ℓ × 6本」が1日分の目安です。

——また生活用水は、別途備蓄したりお風呂の残り湯を活用したりしましょう。



プラスワン

////////////////////

給水車からの応急給水で水を運ぶことを想定し、給水袋やポリタンクを備えておくことも、たいせつです。背負えるタイプ▶

